

## 九州エリアの連携が拡大！

### 博多駅、長崎駅、鹿児島中央駅のデジタルサイネージで インプレッション（VAC）に基づいたデジタル OOH 広告配信を開始



J R九州エージェンシー株式会社（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長 盛澤 篤司 以下、J R九州エージェンシー）と株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 高木 智広 以下、LIVE BOARD）は、J R九州エージェンシーが運用・管理するJ R博多駅「筑紫口 90 インチ 2 面セット」、J R長崎駅「新幹線改札口デジタル 4 面セット」、J R鹿児島中央駅「70 インチデジタル（新幹線改札内コンコース）」・「60 インチ 4 面マルチ」を、2025年3月1日（土）よりLIVE BOARD マーケットプレイス<sup>※1</sup>に接続します。

これにより当該デジタルメディアは、配信期間と回数を指定した従来の販売方法に加え、NTT ドコモの位置情報データ等および解析技術により、広告を実際に視たと推定できる人数をベースにしたインプレッション（VAC）<sup>※2</sup>販売も可能となります。

九州エリアでは2024年3月からJR博多駅の「Eki-Vision」と「デジタル4面セット」で連携を開始しており、今回新たにJR博多駅、JR長崎駅、JR鹿児島中央駅のデジタルサイネージと接続が開始されることで九州エリアでの連携が拡大します。

※1 LIVE BOARD が取り扱う自社・他社を含めたデジタル OOH 広告枠（インベントリ）の全体を指す。

※2 LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC=Visibility Adjusted Contact / の広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリア中にいる人数（OTS=Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数（OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数（VAC）を推計しています。

## ◆媒体情報

### ①博多駅「筑紫口90インチ2面セット」

JR博多駅筑紫口の正面に設置された大型サイネージ。空港にも近く、在来線、新幹線、地下鉄、バスなど交通アクセスが良い九州の玄関口のため、観光客やビジネスパーソンなど、駅を利用する多くの方への訴求が期待できます。

連携開始日：2025年3月1日（土）

掲出場所：JR博多駅筑紫口駅前広場

サイズ：90インチ

面数：2面

放映時間：6:00~24:00（18時間）

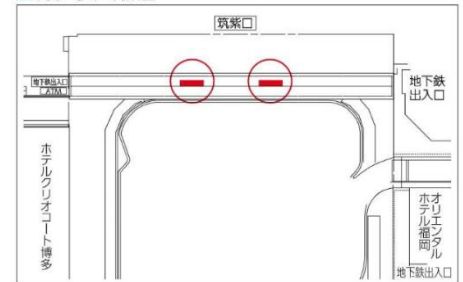
音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■博多駅/筑紫口



### ②長崎駅「新幹線改札口デジタル4面セット」

長崎市の中心駅で、西九州新幹線の発着駅でもあるJR長崎駅の新幹線改札付近に設置されたサイネージ。西九州新幹線を利用する方への訴求に最適です。

連携開始日：2025年3月1日（土）

掲出場所：JR長崎駅新幹線改札付近

サイズ：70インチ

面数：4面

放映時間：7:00~23:00（16時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■長崎駅/新幹線改札付近



### ③鹿兒島中央駅「70 インチデジタル（新幹線改札内コンコース）」

鹿兒島県の拠点駅で九州新幹線の発着駅でもある J R 鹿兒島中央駅のコンコースに設置されたサイネージ。九州新幹線を利用する方への訴求が期待できます。

連携開始日：2025 年 3 月 1 日（土）

掲出場所：J R 鹿兒島中央駅新幹線改札内コンコース

サイズ：70 インチ

面数：1 面

放映時間：7：00～23：00（16 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■鹿兒島中央駅／コンコース



### ④鹿兒島中央駅「60 インチ 4 面マルチ」

鹿兒島県の拠点駅で九州新幹線の発着駅でもある J R 鹿兒島中央駅の新幹線改札内コンコースに設置されたサイネージ。九州新幹線を利用する方への訴求が期待できます。

連携開始日：2025 年 3 月 1 日（土）

掲出場所：J R 鹿兒島中央駅新幹線改札内コンコース

サイズ：60 インチ（縦置）4 面マルチ

面数：1 面

放映時間：7：00～23：00（16 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■鹿兒島中央駅／改札内コンコース



### ◆LIVE BOARD 全国のスクリーン

現在、全国に 64,600 以上の配信面を運用。自社で設置したスクリーンだけでなく、他社との連携も日々拡大中です。

URL：<https://liveboard.co.jp/screen>



◆ JR九州エージェンシー株式会社

JR九州グループの総合広告会社

新しいメディアが次々に登場し、人々の価値観も多様化している現代。混沌とした情報があふれる世の中で、「地域」と「人」により密着したコミュニケーションの手法が必要となってきました。

JR九州エージェンシーは、JR九州のハウスエージェンシーとして、マーケティングからメディア計画・クリエイティブまで、コミュニケーションプランを総合的に提案しています。

会社名	JR九州エージェンシー株式会社
代表者	代表取締役社長 盛澤 篤司
所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目8番10号 九勤末広通りビル
設立	1988年3月
事業内容	交通・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等の各種広告の取扱い、各種プロモーションに係る業務、広告宣伝及びセールスプロモーションに関する企画・立案並びに制作、各種イベント・展示会等の企画・立案・実施、インターネット関連の企画・制作および運営・管理、CI・VI 戦略の立案・実施、JR九州顧客管理業務委託、JR九州商品化許諾事業
ホームページ	<a href="https://www.jrkyu-ag.co.jp/">https://www.jrkyu-ag.co.jp/</a>

◆ 株式会社 LIVE BOARD



データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	<a href="https://www.liveboard.co.jp">https://www.liveboard.co.jp</a>